

東海化学工業会 セミナー

2008年度のセミナーは終了いたしました。多くのご参加ありがとうございました。

その時々タイムリーなテーマを取り上げて、これに精通された複数の講師(4～5名)をお招きして、講演およびディスカッションを実施しています。

参加をご希望される方は、「申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAX(052-204-1469)にて事務局までご提出ください。

Word PDF

2008年度案内(申込)



2008年度 東海化学工業会セミナー

「地球温暖化対策技術の現状と動向」

主 催 東海化学工業会

共 催 日本化学会東海支部 化学工学会東海支部 電気化学会東海支部 日本分析学会中部支部 高分子学会東海支部 日本油化学会東海支部 有機合成化学協会東海支部 石油学会東海支部 色材協会中部支部 日本原子力学会中部支部 日本接着学会中部支部 表面技術協会中部支部 日本レオロジー学会中部支部 日本セラミックス協会東海支部

協 賛 (財) 中部科学技術センター (財) 名古屋市工業技術振興協会 愛知工研協会

平成20年は京都議定書の温暖化ガス排出削減の約束期間開始年にあたり、地球温暖化問題が洞爺湖サミットの重要議題になるなど、低炭素社会への実現に向けた取り組みが本格化しつつあります。そこで、温暖化対策技術としてCO₂処理やバイオマスなどの技術開発状況、低炭素化に向けた企業の取り組み例について、それぞれご活躍の講師の方にご紹介いただきます。多数のご参加をお待ちしております。

日 時 平成20年10月31日(金) 13:20～17:00

場 所 名古屋市工業研究所 管理棟3階 第1会議室 (名古屋市熱田区六番三丁目4番41号)

<交通>地下鉄(名港線)・市バス共に「六番町」下車スグ <http://www.nmiri.city.nagoya.jp/>

プログラム

13:20～14:10 「セラミックプロセスにおける環境負荷低減への取り組み」

日本ガイシ株式会社 製造技術本部 勝川 裕幸 氏

14:10～15:00 「地球温暖化対策としてのCO₂の回収・貯留技術開発動向」

財団法人 地球環境産業技術研究機構 (RITE) 伊東 明人 氏

15:00～15:20 休憩

15:20～16:10 「トヨタ自動車の地球温暖化対策の取組みについて」

トヨタ自動車株式会社 CSR・環境部 岡山 豊 氏

16:10～17:00 「バイオディーゼル燃料の製造および現状と将来展望について」

滋賀県立大学 工学部 機械システム工学科 山根 浩二 氏

参加費 会員及び共催・協賛団体会員（会社関係）6,000 円、（大学・官公庁）3,000 円

非会員 9,000 円、学生 1,000 円

定員 60名（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

申込方法 添付の申込書に、勤務先・所属部署・氏名・所在地・連絡先・送金方法を明記の上、事務局宛にFAX または郵送でお申し込みください。

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17-22 中部科学技術センター内

東海化学工業会 TEL: 052-231-3070 FAX: 052-204-1469

送金方法 参加費は、下記のいずれかで「東海化学工業会」へ10月30日までにご送金ください。

① 現金書留 ② 銀行振込 [三菱東京UFJ 銀行 名古屋営業部 (普) 662-250]

③ 郵便振替 [00810-3-11433]

セミナーにご参加いただいた関係機関

アイシン化工

ゴムノイナキ (株)

ジェイテクト

ダイヤ分析センター (株)

デンソー (株)

ニッコー (株)

ノリタケカンパニーリミテド (株)

黒金化成 (株)

三弘アルバック (株)

産業技術総合研究所

静岡ガス (株)

中村正秋技術事務所

中部電力 (株)

東邦ガス (株)

東亜合成 (株)

日東電工 (株)

日本ガイシ (株)

日本化学繊維検査協会 (財)

日本電子 (株)

日立電線 (株)

豊田合成 (株)

豊田中央研究所 (株)

名古屋工業大学

名古屋大学

矢崎総業 (株)